



29 離宮道



須磨離宮公園の正面から、南に下っている離宮道は、松並木の個性的な街路で、石垣や堀などが海に向かって一列に並ぶ様は、一見の価値があるスポットです。

28 松風村雨堂



須磨へ流された在原行平が887(仁和3年)年わび住まいをしていた時、浜辺で姉妹に出会い、松風、村雨と名付けました。3年後2人は京へ帰る行平との悲しい別れの後、ここに庵を結び、行平の無事を祈ったといいます。

27 須磨離宮公園



1967(昭和42年)年に当時の皇太子殿下ご成婚記念事業として完成しました。もとは武庫離宮跡で、正門園路と中門付近は昔のままです。欧風宮殿をイメージした、海が一望できる噴水公園で、植物園、レストハウス、子供の森などがあります。